

国指定



県指定



② がん医療に関すること

(1) 石川県内のがん診療連携拠点病院・地域がん診療連携協力病院・地域がん診療連携推進病院

石川県にはがんの専門的な診療を行う医療機関として、厚生労働大臣が指定する「がん診療連携拠点病院」と県知事が指定する「地域がん診療連携協力病院」「地域がん診療連携推進病院」があります。

これらの病院は、手術療法、化学療法、放射線治療や緩和ケアを提供するほか、がん医療に従事する医師等の育成や地域の医療機関に対する診療支援、患者さんや家族への相談支援など、地域におけるがん診療の中核としての役割を担っています。

区分	病院名	所在地	電話番号
国指定	県がん診療連携拠点病院		
	金沢大学附属病院	金沢市宝町13-1	076-265-2000
	地域がん診療連携拠点病院		
	石川県立中央病院	金沢市鞍月東2-1	076-237-8211
	金沢医療センター	金沢市下石引町1番1号	076-262-4161
	金沢医科大学病院	河北郡内灘町大学1-1	076-286-3511
	小松市民病院	小松市向本折町ホ60	0761-22-7111
県指定	地域がん診療連携協力病院		
	公立能登総合病院	七尾市藤橋町ア部6番地4	0767-52-6611
	恵寿総合病院	七尾市富岡町94番地	0767-52-3211
	地域がん診療連携推進病院		
	芳珠記念病院	能美市緑が丘11丁目71番地	0761-51-5551
	金沢市立病院	金沢市平和町3丁目7番3号	076-245-2600
	金沢赤十字病院	金沢市三馬2丁目251番地	076-242-8131
	地域医療機能推進機構 金沢病院	金沢市沖町ハ15番地	076-252-2200
	浅ノ川総合病院	金沢市小坂町中83番地	076-252-2101
	石川県済生会金沢病院	金沢市赤土町三13番地6	076-266-1060
	公立松任石川中央病院	白山市倉光3丁目8番地	076-275-2222
加賀市医療センター	加賀市作見町リ36番地	0761-72-1188	

治療や体調について記録しておくといいですよ。

治療中の生活であなたが大切にしたいことを主治医に伝えましょう。

(2) 石川県内のがんゲノム医療拠点病院・がんゲノム医療連携病院

がんゲノム医療とは、主にがんの組織を用いて、遺伝子を網羅的に調べ、一人一人の体質や病状に合わせて治療などを行う医療のことです。

石川県にはがんゲノム医療を必要とする患者が、がんゲノム医療を受けられる体制を構築するために、厚生労働省が指定する「がんゲノム医療拠点病院」と、がんゲノム中核拠点病院やがんゲノム医療拠点病院と連携してがんゲノム医療を行うと公表されている、「がんゲノム医療連携病院」があります。

(令和2年1月1日現在)

区分	病院名	所在地	電話番号
がんゲノム医療拠点病院	金沢大学附属病院	金沢市宝町13-1	076-265-2000
がんゲノム医療連携病院	金沢医科大学病院	河北郡内灘町大学1-1	076-286-3511
	石川県立中央病院	金沢市鞍月東2-1	076-237-8211

● 医師からのメッセージ

石川県内には、5つのがん診療連携拠点病院、2つの地域がん診療連携協力病院、8つの地域がん診療連携推進病院があります。これらの病院では、どこでも標準的ながん治療(保険診療で認められた最高のがん治療)を受けることができます。また、がんをなくすあるいは小さくするような治療と同時に、がんによる心や体の痛みを癒す緩和ケアを合わせて受けていただくことができます。さらに、これらの病院にはがん相談支援センターがあり、日常生活をするにあたって困る問題(仕事や医療費など)を相談することができます。がん患者さんあるいはそのご家族などが、同じ立場の方たちと気兼ねなくお話ができるがんサロンに参加することもできます。

手術や放射線治療、抗がん剤治療などの決められた治療が終わった後は、病気の状態が安定し定期的な診察を受ければよい状態になることもあります。そのような時には、お近くのかかりつけ医や病院で毎月の診察や一般的な検査を受けながら、3か月～6か月に一度がん診療連携拠点病院等で診察やCTなどの精密検査を受けることもできます。このように、病院を上手に使い分けていただくことで、受けられる医療の質は変わらず受診の待ち時間や通院時間を節約することも可能です。

もし、あなたががんに罹ってしまったときは、「いしかわのがんサポートBOOK」の情報を活用していただいて、日常生活を過ごすうえでの参考にさせていただければと思います。

体調がおかしい……
受診するときは……

まず、かかりつけ医に相談してみよう。
(総合病院を受診する場合は受診する科を確認してね。)



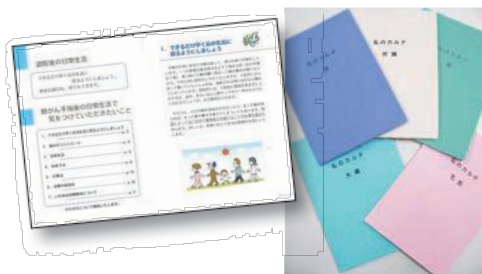
金沢大学附属病院
がんセンター 矢野 聖二

(3)がんの地域連携クリティカルパス

地域連携クリティカルパスは、がん診療連携拠点病院等と患者さんのかかりつけ医が連携して患者さんの治療計画を共有し、役割分担をしてがん治療をすすめるために作成されます。

がん診療連携拠点病院等とかかりつけ医の間で共通化された診療・検査・経過観察等の治療計画に従って、継続した医療を受けることができる「5年間の治療計画書」です。

石川県では、統一したがんの地域連携クリティカルパス「私のカルテ」が5大がん(胃、肺、大腸、乳腺、肝臓)について作成されています。



セカンドオピニオンは
誰でも利用できます!

(4)セカンドオピニオン

セカンドオピニオンとは、患者さんが納得のいく治療法を選択することができるように、診断や治療方法について、担当医以外の医師の意見を聞くことです。セカンドオピニオンを聞いた後は、その意見を参考に担当医と再度、治療法について話し合うことが大切です。

セカンドオピニオンを受けるには、主治医からの「診療情報提供」が必要となりますので、まずは主治医に相談してください。セカンドオピニオンの依頼先については、セカンドオピニオン外来を設けている医療機関への問い合わせ、予約が必要です。

なお、セカンドオピニオンは医療保険が適用されませんので、全額実費となります。(医療機関によって金額は異なります。)

詳しくはお近くのがん診療連携拠点病院等のがん相談支援センター(P12)にお問い合わせください。

セカンドオピニオンを
受けたいけど……

主治医の先生が
気を悪くしないかな?……

大丈夫!!「納得して治療を受けたいのでセカンドオピニオンを受けたいです!」と伝えてみましょう。快く紹介して下さいますよ。セカンドオピニオンを受けることは病院に対して失礼なことではありません。



● 県内でセカンドオピニオンを受けられるがん診療連携拠点病院等の医療機関

病院名	問い合わせ先	住所
金沢大学附属病院	患者さんは医事課外来担当①へ 医療機関は地域医療連携室②へ	金沢市宝町13-1 ①076-265-2079 ②076-265-2039
石川県立中央病院	がん相談支援センター	金沢市鞍月東2-1 076-237-8211
金沢医療センター	地域医療連携室	金沢市下石引町1番1号 076-262-4187
金沢医科大学病院	地域医療連携事務課	河北郡内灘町大学1-1 076-286-3511 内線6004、6005
小松市民病院	がん相談支援センター	小松市向本折町ホ60 0761-22-7111
公立能登総合病院	地域医療支援センター	七尾市藤橋町ア部6-4 0767-52-8718
恵寿総合病院	けいじゅサービスセンター 地域連携課	七尾市富岡町94 0767-52-2300
芳珠記念病院	がん相談窓口	能美市緑が丘11-71 0761-51-5551
金沢市立病院	地域連携室	金沢市平和町3-7-3 076-245-2600
金沢赤十字病院	地域医療連携室	金沢市三馬2-251 076-242-9828
地域医療機能推進機構 金沢病院	地域医療連携センター	金沢市沖町ハ15 076-253-5069
浅ノ川総合病院	各科外来、地域医療連携室	金沢市小坂町中83 976-252-2101
石川県済生会金沢病院	地域連携室	金沢市赤土町三13-6 076-266-1489
公立松任石川中央病院	医療サービス課	白山市倉光3-8 076-275-2222
加賀市医療センター	地域連携センター つむぎ	加賀市作見町R36番地 0761-76-5133

※他にも13病院がセカンドオピニオンを受けられる体制をとっています(H27年8月現在)。詳しくは、石川県がん診療連携協議会ホームページ http://cancer-center.w3.kanazawa-u.ac.jp/second_opinion/ を参照ください。

(5) 緩和ケア

緩和ケアとは、がん等の病気などに伴う身体の痛み、つらい気持ち、療養場所や医療費のことなど、患者さんやご家族が直面するさまざまな問題に対して、それが療養の妨げとならないよう対処することで、安心して快適な療養生活を送ることが出来るようにすることを目的としたものです。

緩和ケアというと、「終末期医療」と思われがちですが、病気の時期に関わらず、がんと診断されたときから始まります。緩和ケアは、入院中でも、外来通院中でも、自宅療養中でも受けることができます。

利用について迷ったら、P12、13のがん相談支援センターに相談してみるといいですよ。

● がん診療連携拠点病院等の緩和ケア外来・病棟

病院名	連絡先	外来	病棟
金沢大学附属病院	076-265-2000	◎	
石川県立中央病院	076-237-8211	◎	
金沢医療センター	076-262-4161	◎	
金沢医科大学病院	076-286-3511	◎	
小松市民病院	0761-22-7111	◎	◎10床
公立能登総合病院	0767-52-6611	◎	
恵寿総合病院	0767-52-3211	◎	
芳珠記念病院	0761-51-5551	◎	
金沢市立病院	076-245-2600	◎	
金沢赤十字病院	076-242-8131	◎	
浅ノ川総合病院	076-252-2101	◎	
石川県済生会金沢病院	076-266-1060	◎	◎28床
公立松任石川中央病院	076-275-2222	◎	
加賀市医療センター	0761-72-1188	◎	

がん診療連携拠点病院等以外にも、外来や病棟のある医療機関もあります。

城北病院	076-251-6111	◎	◎20床
------	--------------	---	------

※上記以外にも、緩和ケアを提供している医療機関や、他の医療機関と連携しながら提供している病院があるので、医師や看護師、がん相談支援センターに相談してください。

● 緩和ケア病棟

がんに伴う様々な症状を和らげ、患者さんが少しでも穏やかに自分らしい日常生活を過ごすことができるように、がんの緩和治療とともに生活の支援をすることを目的としています。また、ご家族の不安や悩みに対応するサポート体制も整えています。

緩和ケア病棟に入院しても退院・外泊・外出ができます。退院後、在宅で緩和ケアを受けることもできます。

話を聞いてくれるボランティアもいるよ。季節の行事などの催し物も開催されています。



入院中の医療費は各種健康保険が適用されます(食事代は別になります)。詳しくは各病院ががん相談支援センターにお問い合わせください。病棟見学もできますよ。

● 緩和ケアチーム

緩和ケアチームでは、入院中の患者さんや外来通院中の患者さんに治療と平行しながら緩和ケアを提供しています。緩和ケアチームは、身体の痛みや精神的なつらさなどの治療のほか、患者さんの社会生活や家族を含めたサポートを行うために、医師、看護師、臨床心理士、薬剤師、栄養士、リハビリの専門家、医療ソーシャルワーカーなど様々な職種の人たちが一緒に関わり協力し合って対応しています。

痛みやつらさをかかえているときは、「緩和ケアを受けられますか?」「痛みの治療の専門の先生と一度話をしてみたいのですが」と主治医や看護師に伝えてください。



● 緩和ケアチーム専従看護師からのメッセージ

私たちは、がん治療を受ける患者さんと心配しているご家族の生活を支えるお手伝いをしています。

緩和ケアは、がん治療ができなくなってから始めるものではありません。身体や心のつらさが大きいと、体力を消耗することにより、がんの治療を続けることが難しくなります。そのため、がんと診断された時から、「つらさをやわらげる＝緩和ケア」を始めることが大切です。

また、身体や心のつらさは、お一人で悩まず、入院中でも、外来通院中でも近くの医師や看護師にお伝えください。気持ちを誰かに伝えた時からよりよい治療が始まります。

私たちは身体の痛み、不安やイライラする気持ちの他に、仕事、生活、これからの過ごし方などについても、専門スタッフを交えて一緒に考えています。

がん治療を受けている患者さんやご家族の皆様にも、緩和ケアをもっと身近なものとして考えていただければうれしいです。

石川県立中央病院 緩和ケアチーム専従看護師
がん看護専門看護師 内村 恵里子

緩和ケアは終末期ケアの時だけに受けるものじゃないよ。



体や心のつらさは、できるだけ取り除いていきましょう。がんの治療の効果を高めることにもつながります。そのためにも、緩和ケアの専門家の力を借りていくことも大切です。